

令和5年度さぬき市地域包括支援センター運営協議会 会議要旨（要約）

- 1 日 時 令和5年8月8日（火） 14：00～14：48
- 2 場 所 さぬき市寒川庁舎 1階多目的ホール
- 3 出席者 [委 員] 南篤・為國真理・増田純子・名出美紀・日向晴美・近江照博・西田正己・間島是武・佐藤安恵・防越一美・壺井邦子・柳瀬治夫・白井邦佳
[事務局] 真部哲男・伊藤英樹・藤田宏江・大垣理恵・神野さつき・鎌田碧美
和田英幹
[傍 聴] なし
- 4 議 題 (1) 令和4年度運営報告について
(2) 令和4年度事業評価について
(3) 令和5年度運営計画について

5 会議の内容は次のとおりである。

発言者	意見概要
(事務局)	<p>それでは時間になりましたので只今より、令和5年度第1回さぬき市地域包括支援センター運営協議会を開会します。</p> <p>この、さぬき市地域包括支援センター運営協議会は、介護保険法施行規則第140条の6第2号により、地域包括支援センターの適切で円滑な運営や公正・中立性の確保などを図るため、年2回開催しているものでございます。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、柳瀬会長より御挨拶をお願いいたします。</p>
(会 長)	(会長挨拶)
(事務局)	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に新委員の紹介をおこないます。</p> <p>さぬき市民病院から出席していただいております赤松美智代さんですが、異動に伴い退任したことにより同団体より地域医療部総合支援室室長補佐の日向晴美さんの推薦を頂き、承諾していただきましたので、7月7日より新委員に就任していただきました。</p> <p>(挨拶)</p>
(事務局)	<p>それでは議事に入ります前に、本日の会議は、さぬき市地域包括支援センター運営協議会設置要綱第5条の規定によりまして、過半数以上の委員の方のご出席がございましたので、成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは、議事に入りたいと思います。</p> <p>当該設置要綱第4条の規定により、会長が会議の議長とされておりますので、以降の進行については、柳瀬会長をお願いいたします。</p> <p>では、柳瀬会長よろしく申し上げます。</p>
(議 長)	<p>それでは、次第に基づきまして、議事を進めます。</p> <p>議題の1「令和4年度さぬき市地域包括支援センターの運営報告について」資料2ページから40ページまで、事務局から説明をしてもらったあと、質問や意見をいただきたいと思います。</p> <p>それでは、事務局からの説明を求めます。</p>

	(事務局説明)
(議長)	事務局の説明が終わりました。 ご意見、ご質問がありましたらお願いします。
(委員)	32ページの7生活支援体制整備事業についてですが、各地区でそれぞれ住民主体のサービス創出に向けて協議会、勉強会等を開催したとありますが、ここで意見交換とか勉強会を重ねていると思います。志度地区とか長尾地区とかで意見交換会を実施したとありますが、どのような意見が出たのか教えてください。
(事務局)	現時点で、報告資料が上がってきていません。地域での居場所づくりとして、各地区で困っている人に対していろいろ声かけをしたとか、見守りとして一人暮らしの人に対して声かけをしたとか、できるだけみんなの所に出てこられるように声かけをしたとの意見を聞いています。困ったことがあって、買い物相談とかもいろいろあったそうなんです、それは数字的には上がってきていません。電球交換とかもなかにはあったそうです。
(委員)	実際にサービスを利用している方、サービスを提供している方の声が聞けました。資料に記載があれば大体のことがわかるのかなと思います。
(事務局)	意見交換会等の内容等も掲載するように努めたいと思いますので、よろしくをお願いします。
(議長)	他に、御意見御質問等はありませんか。
(委員)	21ページの総合相談および権利擁護相談状況についてです。令和4年度において高齢者虐待が50件、実数は22人のようですが、これは相談のあと虐待に対しての対策が取られるような事案があったのでしょうか。
(事務局)	虐待の相談受付は10件ありまして、虐待の事実があると認めた事例は6件あります。その後に関してですが、高齢者の保護や養護者の支援、介護サービスの導入、高齢者が施設入所するまでの支援を継続して行っています。件数につきましては、その月に例えば高齢者と面談をしたり、高齢者と施設の調整をしたり、サービスの調整をしたり動いた件数に関して集

	計をしています。
(議 長)	<p>他にご意見はありませんか。ご意見がないようですので、次に移ります。</p> <p>それでは、次に議題の2、「令和4年度さぬき市地域包括支援センターの業務評価について」資料の42ページから48ページまで、事務局から説明をしてもらったあと、質問や意見をいただきたいと思います。</p> <p>それでは、事務局からの説明を求めます。</p> <p>(事務局説明)</p>
(議 長)	<p>事務局の報告が終わりました。</p> <p>ご意見、ご質問がありましたらお願いします。</p> <p>(意見なし)</p>
(議 長)	<p>ご意見がないようですので、議題の3「令和5年度さぬき市地域包括支援センターの運営計画について」資料の49ページから最後まで、事務局から説明をしてもらったあと、質問や意見をいただきたいと思います。</p> <p>それでは、事務局からの説明を求めます。</p> <p>(事務局説明)</p>
(事務局)	<p>事務局の報告が終わりました。</p> <p>ご意見、ご質問がありましたらお願いします。</p>
(委 員)	<p>からくり教室の見合わせの件についてですが、実際に予算の掛かりすぎなんではないでしょうか。</p>
(事務局)	<p>実際2600万円の費用が掛かっていることで、四国厚生支局から総合事業において3600万円ほどの超過額があるとのことで軽減の指導がありました。その中で費用の掛かっているからくり教室を2年間かけて中止することとなりました。その代わりに、費用のかからない一般介護予防に幅広いニーズに応じた健康教室を受け皿に考えています。</p>
(委 員)	<p>病院で働いていて、からくり教室で運動に取り組むことで、要介護に至っていない方も見受けたり、退院したらまたからくり教室に行きたいと言</p>

	う人も結構おられます。費用がかからないように継続してもらえたらと思います。
(事務局)	からくり教室とは別に、いきいき健康教室というのもあります。会場も十何か所と幅広い地域で開催していますので、できるだけそちらの方の充実も考えております。また、からくり教室の魅力も考えて新規事業についてみなさんのご意見もいただきながらと考えていますので、どうぞよろしくをお願いします。
(委員)	<p>認知症サポーター養成講座について、オレンジリングやバッチを購入していただいたことについて感謝します。</p> <p>認知症は身近なものになっていると思います。認知症の人を介護するよりも、予防していかなければこの先増えていくことはみなさん同じように思われていると思います。地域包括支援センターとして、認知症を発症してからではなく、20年30年前からいろんな兆候が出てきていますので、令和5年度とかではなく、今後センターとしてどのようなお考えを持っているかお聞かせください。</p>
(事務局)	認知症の発症前からの取り組みが重要だと思っており、介護予防につながるころはあるかなと思っています。からくり教室の中止についてもお伝えしたところですが、それと合わせる形でいろんな面で外出支援がいる、いろんな面での介護予防というところで、社会参加を促す教室というのも考えているところです。65歳以上という年齢にとらわれず、認知症の予防の教室等も含めて実施していこうと思っています。ご意見等参考にさせていただきます。
(議長)	56ページの対応策の実施については、アイウエオ順ではないところは、何か意図はあるのでしょうか。
(事務局)	国から示されている事業項目がアイウエオで標記され、国の見直しに合わせて事業の整理を行っています。
(議長)	以上で、本日の議事を終了いたします。ご協議ありがとうございました。以降の進行は、事務局にお返しします。
(事務局)	ご協議、ありがとうございました。

	<p>次回の運営協議会の開催につきましては、来年の2月ごろを予定しております。会議の開催前には改めて御案内を差し上げますので、よろしくお願い致します。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度第1回さぬき市地域包括支援センター運営協議会を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>
--	--